# 65 「予防・予察」に重点を置いた総合防除の推進

【令和7年度予算概算要求額 5,915(2,423) 百万円の内数】

#### く対策のポイント>

効果的な病害虫防除による生産力の向上と環境負荷の低減を通じた農業生産の持続性の確保の両立に資する、化学農薬のみに依存しない「予防・予 察して重点を置いた総合防除を推進していくための取組を支援します。

#### <事業目標>

- 「予防・予察」に重点を置いた総合防除体系の確立による、生産力向上と農業生産の持続性の確保の両立
- 化学農薬の使用量(リスク換算)の50%低減「令和32年まで]

#### く事業の内容>

## 1. 食料安定生産に資する新たな病害虫危機管理対策・体制の構築事業

146 (52) 百万円の内数

- ① 精緻かつ迅速な発生予察の実現に向け、新たな発生予察の調査手法及び 発生予察情報の提供手法を確立します。
- ② 農業者による適切な総合防除の実践を図るため、総合防除に必要な手順、 技術等を網羅した総合防除実践マニュアルを整備します。
- ③ **独自の先進的な総合防除技術等の経験・知見を有する民間事業者**が行う、 総合防除技術等の新たな産地に導入するための現地指導等を支援します。

## 2. 総合防除の普及

2,269(1,720) 百万円の内数

総合防除の普及のため、**地域の実情に応じた総合防除体系の確立**に向けた**防** 除体系の実証を支援します。また、指導者の育成に必要な研修、講習等への参 加・開催を支援します。

3. みどりの食料システム戦略推進総合対策のうちグリーンな栽培体系加速化事業 3,500(650)百万円の内数

みどりの食料システム戦略の実現に向けて、化学農薬低減等の「環境にやさしい 栽培技術」と慣行の栽培に比べ「省力化に資する先端技術等」を取り入れた「グリー ンな栽培体系」への転換に向けた取組を支援します。

# く事業の流れ>



### く事業イメージ>





#### グリーンな栽培体系加速化事業

(例) 土壌くん蒸剤の代替技術の導入 連作により土壌くん蒸剤 だけでは防除できない土 壌病害虫の常発

代替技術 の導入

技術の検証 緑肥の導入 ・輪作・休耕の実施 十壌環元消毒の利用 ・マニュアスプレッダーによる省力散布 等



栽培マニュアル、 産地戦略の策定 の低減

(1と2の事業)

消費·安全局植物防疫課

(03-3502-3382)

(3の事業)

農産局技術普及課みどりユニット (03-3501-3769)